

市民健康講座「私らしく★生きる」

～ふり返れば生き方がみえる 施設看取りと人生会議～

日時：令和6年11月30日(土) 14時00分～16時00分
 場所：ベネックス長崎ブリックホール国際会議場 (ZOOMでも配信)
 講師：特別養護老人ホームかがやき 山口香里 看護師
 ホーム・ホスピス中尾クリニック 院長 中尾勘一郎 医師
 たくま医院 院長 詫摩和彦 医師
 ちひろ内科クリニック 院長 土屋知洋 医師
 座長：藤瀬クリニック 院長 藤瀬直樹 医師
 定員：約300名 (一般市民、医療・介護関係者) 参加費：無料
 申込方法：事前に電話・FAX・Eメールにてお申し込みください



在宅医療講座「長崎の在宅医療」

～もしもの時の医療と介護・そして人生会議～

日時：令和6年11月16日(土) 14時00分～16時00分
 場所：小島地区ふれあいセンター (2階 第1研修室)
 講師：かご町サトウ医院 院長 佐藤綾子 医師
 定員：約100名 (一般市民、医療・介護関係者) 参加費：無料
 申込方法：事前に電話・FAX・Eメールにてお申し込みください



医療・介護関係者 (専門職向け) 研修会のお知らせ (開催決定分)

- ①令和6年11月7日(木) 第2回 在宅医療各種課題検討会(急変時の対応)
- ②令和6年12月17日(火) 多職種研修会「『元気なうちから手帳』の活用事例 PART 4」
- ③令和7年1月25日(土) 在宅看・看事例検討会



各機関に案内文書を送付します。ぜひご参加ください

3 人生会議 (ACP) に「元気なうちから手帳」を活用しましょう

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組みを「人生会議 (ACP:アドバンス・ケア・プランニング)」といいます (厚生労働省)

将来の暮らしや人生の最期の時間をどこでどのように過ごしたいか、自分が大切にしたいものは何なのか、「人生会議 (ACP)」は人生の最終段階だけではなく、前向きにこれからの生き方を考える取り組みでもあり、もしもの時に、ご本人に代わって決断を迫られたご家族等の心の負担を軽減することもできます。

しかし・・・“大切な話し合い”だということは理解できても、「話し合うきっかけがつかめない」という声をよく耳にします。

そんな時は、長崎市が作成した『元気なうちから手帳』に書けるところから、書きたいところから書いて (書いてもらって) みることをお勧めします。人の想いは揺らぐもの。何度でも書き直すことができます。そして、ご自身の希望を信頼できる方と話し合ってみましょう。それが人生会議になります。

※『元気なうちから手帳』は、長崎市ホームページからもダウンロードすることができます。地域包括支援センターやまちななかラウンジ等でもお配りしています。気軽にご相談ください。



長崎市包括ケアまちななかラウンジ

医療・介護の相談受付 在宅医療・介護の連携支援
 住所 長崎市江戸町6-5 江戸町センタービル2階
 電話 095-893-6621 FAX 095-826-3021 Eメール machinnaka@muse.ocn.ne.jp
 開設時間 月曜日～土曜日 9:00～17:00 (日曜・祝日・年末年始・8月15日はお休み)